

令和9年度 亀山市立幼稚園の案内



受付期間

【一次募集】令和8年11月4日（水）～11月10日（火）

【随時募集】令和9年1月12日（火）～

（土日祝は除く）

受付窓口

・亀山市総合保健福祉センター「あいあい」9番窓口 子ども政策課保育サポートグループ

亀山市子ども未来部子ども政策課保育サポートグループ

TEL 0595-96-8822

FAX 0595-82-8180

Mail hoiku@city.kameyama.mie.jp

も く じ

1	亀山市の幼稚園教育	1
2	幼稚園での活動	2
	（1）1日の流れ	
	（2）園全体で取り組む活動	
	（3）その他	
3	在園時間、休業日等について	3
	（1）在園時間	
	（2）休業日	
	（3）通園に関する注意事項	
4	利用者負担額その他費用について	4
	（1）利用者負担額（保育料）	
	（2）用品代	
	（3）教材費、PTA会費等	
5	入園について	5
	（1）入園資格	
	（2）募集人数	
	（3）入園までの流れ	
6	幼稚園紹介	7
7	幼稚園願書等の記入例	8
8	各施設の詳細	12

1 亀山市の幼稚園教育

亀山市では、幼児教育の重要性を踏まえ、

「健康な心と体で生活できる力」(体)、

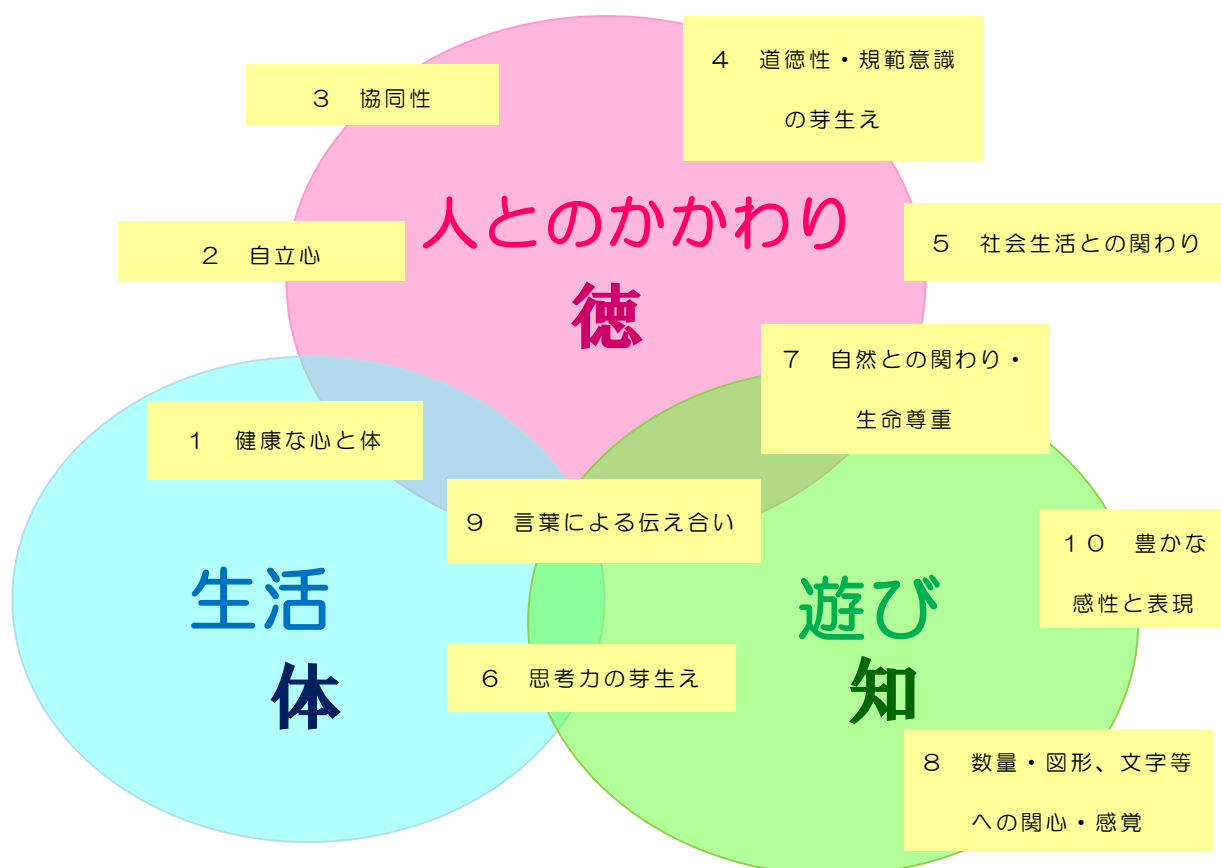
「相手の気持ちや状況が分かり、楽しく活動し、協力できる力」(徳)、

「自分で考え、意欲的に遊び、学べる力」(知)

の3つの力を幼児教育の柱として育てていくことを推進しています。

亀山市立幼稚園では、これら3つの力を身につけていくため、発達段階（1クラスにつき5期）に応じた保育・教育の達成基準を定めた「亀山市保幼認共通カリキュラム」と小学校入学時の接続を円滑に行うことを目的とした「亀山市保幼認小接続カリキュラム」を基に各園において保育・教育課程や指導計画等を作成しています。

子どもたちに身に付けさせたい3つの力



それぞれの園において、園ごとの特性・地域性等も保育・教育課程に柔軟に取り入れつつ、適切な保育・教育の実践に努め、園児たちが“希望に輝く 心ゆたかな 亀山の子どもたち”として成長していく姿を見守っていきます。

2 幼稚園での活動

(1) 1日の流れ

8:30	登園	☐ あいさつをする ☐ 持ち物の始末をする
	自ら選んでする活動 	☐ 先生や友達と好きな遊びをする ・ままごと ・すべり台、ブランコ ・積木遊び ・ボール遊び ・お絵かき、製作 ・鬼遊び ・砂遊び ・飼育、栽培 等
10:30	園・学級全体でする活動 	☐ みんなと一緒に楽しく活動する ・リズム遊び（歌、楽器、ダンス等） ・お話、絵本 ・絵画製作 ・集団遊び ・運動遊び ・園外散歩 等
11:30 ※	昼食（弁当）	☐ みんなで楽しく食べる ☐ 歯磨きをする
12:30	自ら選んでする活動 	☐ 先生や友達と好きな遊びをする ・ままごと ・すべり台、ブランコ ・積木遊び ・ボール遊び ・お絵かき、製作 ・鬼遊び ・砂遊び ・飼育、栽培 等
13:30	学級全体でする活動	☐ 紙芝居や絵本を読んでもらう ☐ 降園準備をする
14:00	降園	☐ あいさつをする

※水曜は11:30で降園となります。

(2) 園全体で取り組む活動

＜毎月＞ 誕生会・避難訓練・防犯訓練・交通安全指導

＜季節に応じて＞ 子どもの日・七夕・水遊び・運動会・遠足・
 クリスマス・節分・ひなまつり・地域交流活動等

(3) その他

※少人数でのきめ細やかな教育活動を確保するとともに、同年齢の子どもと様々な関わりを持つ機会を確保するため、近隣園との合同保育を積極的に取り入れます。

※発達段階が異なる子どもとともに活動することにより、友達関係を広げ、思いやりや譲り合いの心を育てるため、異年齢保育を取り入れます。

3 在園時間、休業日等について

(1) 在園時間

在園時間は、次のとおりです。①のときは、弁当が必要です。

①月・火・木・金曜日 … 午前8：30 ～ 午後2：00

②水曜日 … 午前8：30 ～ 午前11：30

(2) 休業日

①土曜日、日曜日、祝日

②長期休業

夏休み（7月21日～8月31日）

冬休み（12月24日～1月7日）

春休み（3月26日～4月5日）

※3歳児は、園生活に慣れるため、6月半ばまでは降園時間が異なります。

4月～5月中旬頃までは午前降園で、在園時間を徐々に長くしていき、

5月下旬頃からは午後降園を開始していきます。

(3) 通園に関する注意事項

- ・通園は、安全確保のために、保護者による送り迎えを原則とします。
- ・保護者以外の方がお迎えに来られる場合は、あらかじめ、当該保護者から園に連絡を入れていただく必要があります。



4 利用者負担額その他費用について

(1) 利用者負担額（保育料）

令和元年10月1日から幼児教育・保育の無償化が実施されたことにより、3歳児クラス以上の利用者負担額は無償となっています。

(2) 用品代

新年度には、園で使う用品代を集金します。

①衣類

入園時のクラス	前年度参考金額
年少	10,000 円
年中	19,000 円
年長	

②文具等

入園時のクラス	前年度参考金額
年少	5,500 円
年中	6,000 円
年長	7,000 円

※金額は、園によって異なります。詳細については各園までお問合せください。

(3) 教材費、PTA会費等（毎月）

教材費、PTA会費等で毎月園に直接納入していただく費用は、2,000 円程度です。（※金額は、園によって異なります。）



5 入園について

(1) 入園資格

市内に居住する、令和9年4月1日現在で満3歳から小学校就学前までの幼児が入園できます。

※市内に住所を異動する予定の場合も申し込み可能です。

クラス	生年月日
3歳（3年保育）	令和5年（2023年）4月2日～令和6年（2024年）4月1日
4歳（2年保育）	令和4年（2022年）4月2日～令和5年（2023年）4月1日
5歳（1年保育）	令和3年（2021年）4月2日～令和4年（2022年）4月1日

(2) 募集人数（令和8年7月1日現在）※カッコ内は定員

園名	3歳（年少）	4歳（年中）	5歳（年長）
亀山幼稚園		33人（35人）	27人（35人）
亀山東幼稚園	25人（25人）	27人（35人）	26人（35人）
井田川幼稚園	25人（25人）	28人（35人）	20人（35人）

①令和11年度に亀山幼稚園と亀山東幼稚園は統合し、統合後の園舎は亀山東幼稚園を使用する予定です。

②亀山幼稚園は4・5歳児クラスのみ募集を行います。

(3) 入園までの流れ

①入園願書交付

亀山市総合保健福祉センター「あいあい」1階9番窓口にて入園に必要な書類を交付します。

＜令和9年度用願書の交付期間（土・日・祝日を除く）＞

・令和8年10月1日（木）～

＜交付書類＞

- ・入園願書 【記入例 ⇒ [P8](#)】
 - ・教育・保育給付認定申請書 【記入例 ⇒ [P10](#)】
 - ・確約書（入園願書提出日時点において亀山市外にお住まいの方のみ）
- ※市ホームページからもダウンロードできます。

②入園願書受付

＜令和9年度用願書の受付期間（土・日・祝日を除く）＞

- ・一次募集：[令和8年11月4日（水）～11月10日（火）](#)
- ・随時募集：[令和9年1月12日（火）～](#)

＜受付場所＞

- ・亀山市総合保健福祉センター
「あいあい」9番窓口（子ども政策課保育サポートグループ）

<提出書類>

- ・入園願書
- ・教育・保育給付認定申請書
- ・確約書（入園願書提出日時点において亀山市外にお住まいの方のみ）

<願書提出時の注意点>

必ず保護者、または保護者に代わる方が提出にお越しください。

③抽選会

応募者が募集予定人数を超過した場合は、抽選を行い、入園及び補欠順位を決定します。抽選により補欠となった場合、当日に限り、希望により募集予定人数に満たない園への申込みを受付けます。

- ・一次募集結果による抽選日時：令和8年11月15日（日） 午前9時から

場所：亀山市役所 3階 大会議室

※抽選となった場合は、対象の方に案内文を通知いたします。

④面接

お子様同伴で園にお越しいただき、お子様と保護者の方の面接を行います。面接では、簡単な質問をしたり、先生と一緒に遊んだりします。

面接時期は、一次募集申込者については12月を予定しています。随時募集以降は園から日程調整の連絡いたします。詳細については、別途案内文を送付いたします。

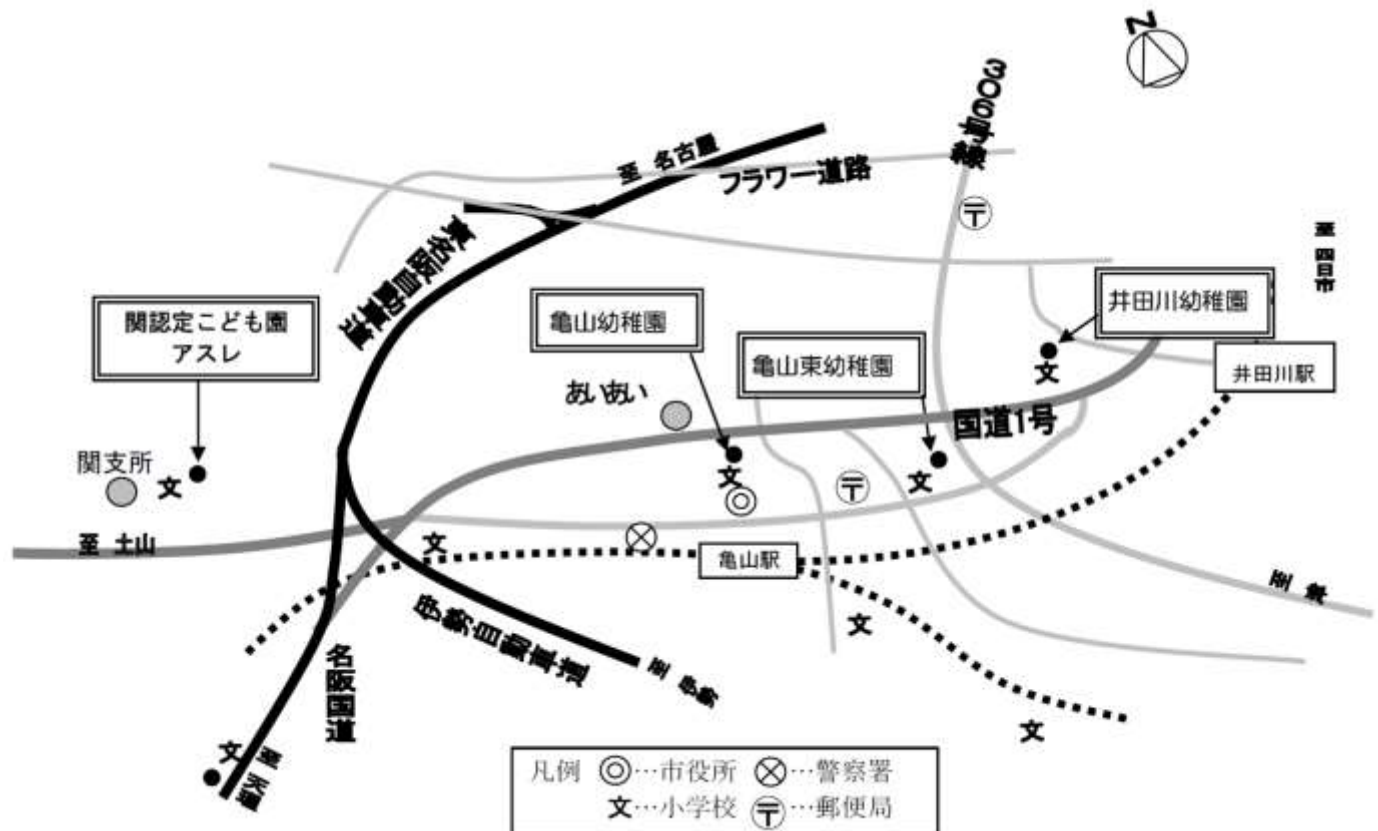
⑤一日入園

お子様と保護者の方に園にきていただいて、入園の説明会をします。保護者の方には、入園までの心構えの話及び入園までに準備していただく物について具体的に説明をします。お子様は、保育室でブロック、ままごと、お絵かきなど好きな遊びをしたり、手遊びをしたりして幼稚園が楽しいところであることを経験していただきます。2月の予定です。

⑥入園式

4月初旬の予定です。

6 幼稚園紹介



幼稚園名（公立）	電話 （市外局番：0595）	所在地
亀山幼稚園	82-0336	江ヶ室一丁目2-10
亀山東幼稚園	82-5037	本町一丁目9-17
井田川幼稚園	82-9054	みどり町53-1

①令和11年度に亀山幼稚園と亀山東幼稚園は統合し、統合後の園舎は亀山東幼稚園を使用する予定です。

②亀山幼稚園は4・5歳児クラスのみ募集を行います。

※関認定こども園アスレの1号認定（幼稚園部分）に関しては、別冊の『亀山市立関認定こども園アスレ利用案内』をご覧ください。



入園願書

希望園名		〇〇幼稚園		3 年保育・2 年保育 1 年保育		
児 童	ふりがな 氏 名 (戸籍どおり正確に)	かめやま たろう 亀山 太郎		性 別	男	
	生 年 月 日	令和〇年〇月〇日生		入園時の年齢		
	住 所	亀山市〇〇町〇〇番地 電話 (〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇				
	入園 前 の 経 歴	身体の記録	病気 アトピー性鼻炎 現在の状況 治療中 負傷 2歳のとき、火傷をしたが現在は完治			
		成長の記録	三輪車をこいで遊ぶようになった。 数を理解し始めるようになった。 トイレは自分から行くようになったがオムツははずれていない。 ※運動能力・社会性・生活習慣等の発達・発育に関することで、できること・できないこと等を自由に記入してください。			
		保 育 暦	歳・・・ 保育所 幼稚園 歳・・・ 保育所 幼稚園 歳・・・ 保育所 幼稚園			
性 格	明るく、好奇心が旺盛だが泣き虫なところもある。 活発で体を動かすことも好き。					
緊急連絡先		氏名 亀山 一郎	児童との続柄 (父)			
		電話 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇				
		氏名 亀山 花子	児童との続柄 (母)			
		電話 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇				

(表面)

家族構成（本人含む）	続柄	名前	生年月日	年齢	職業
	父	亀山 一郎	S〇.〇.〇	〇〇	会社員
	母	亀山 花子	H〇.〇.〇	〇〇	無職
	本人	亀山 太郎	R〇.〇.〇	〇	

願書提出日時点の
年齢を記入

現住所の略図 （わかりやすい建物を目印に）	※地図の写しの添付でも可。
--------------------------	----------------------

通園経路	自宅 ～ ～ 〇〇幼稚園 車 ・ 徒歩で 10 分
------	---

上記のとおり入園願書を提出します。

令和〇年 〇月 〇日

亀山市教育委員会 様

住所 亀山市〇〇町〇〇番地

保護者

氏名 亀山 一郎

（裏面）

教育・保育給付認定申請書

令和〇年〇月〇日

(1)

保護者氏名 亀山 一郎

印

(2) 世帯主に限定されません。主な連絡先となる方をご記入ください。住所はアパート名から部屋番号まで正しくご記入ください。また、住所については、現住所を記入してください。市からの通知は申込書の住所へ送付いたしますので、送付を希望する住所が申込書の住所と異なる場合は提出する際にお伝えください。なお、市外から転入される方で、引っ越し先が決まっている場合は、別に用意された確約書に新しい住所を記入してください。

(1) 実際に市へ提出する日を記入し、署名と押印をお忘れなくお願いします。

生年月日	性別	現在利用している施設	障害者手帳の有無
令和〇年〇月〇日生	☒ 男 ☐ 女	☒ 有(〇〇保育園)	☐ 有 ☒ 無

(児童)	亀山 太	保護者の個人番号	備考
児童の個人番号		保護者の個人番号	
保護者住所	(519 - 0000) 亀山市〇〇町〇〇番地	(2)	
保護者連絡先	① (090) 0000 - 0000 ② (080) 0000 - 0000	☒ 父携帯 ☐ 母携帯 ☐ 父勤務先 ☐ 母勤務先 ☐ 自宅 ☐ その他() ☐ 父携帯 ☒ 母携帯 ☐ 父勤務先 ☐ 母勤務先 ☐ 自宅 ☐ その他()	
認定者番号	000000	(3)	
保育の希望の有無	2号 ☐ 有 : 保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合(幼稚園等と併願の場合を含む) 3号 ☒ 無 : 幼稚園等の利用を希望する場合(保育所等と併願の場合を除く)	(4)	
(※)	1号		

(3) 既に教育・保育給付認定を受けている場合のみ、市が発行した支給認定証の内容を転記してください。

(※) ・「保育所等」とは、保育所、認定こども園(保育部分)、小規模保育、家庭保育(以下同じ)
・「幼稚園等」とは、幼稚園、認定こども園(教育部分)をいいます。
・「有」の場合は①～③に、「無」の場合は①及び③に必要事項を記入して下さい。

(4) 幼稚園は保育の必要性が無い場合ため、1号にチェックしてください。

①世帯の状況

区分	ふりがな氏名	児童との続柄	生年月日	性別	就労先・学校名等	障害者手帳の有無	備考
児童の世帯員	かめやま いちろう 亀山 一郎	父	昭和〇年〇月〇日	☒ 男 ☐ 女	〇〇株式会社	☐ 有 ☒ 無	
	個人番号						
	かめやま はなこ 亀山 花子	母	平成〇年〇月〇日	☐ 男 ☒ 女		☐ 有 ☒ 無	
	個人番号						
				☐ 男 ☐ 女		☐ 有 ☐ 無	
	個人番号						
				☐ 男 ☐ 女		☐ 有 ☐ 無	
	個人番号						
				☐ 男 ☐ 女		☐ 有 ☐ 無	
	個人番号						
(5)		(5) 申込児童を除いた世帯全員の状況をご記入ください。 小学校就学前の施設も就労先・学校名等の欄に記入してください。					
(6)		(6) 生活保護の適用がある場合は開始日もご記入ください。					
(7)		(7) よくお間違えが多い項目です。 児童手当ではありませんのでご注意ください。					

(表面)

② 保育の利用を必要とする理由等

※保護者の労働又は疾病等の理由により保育所等において保育の利用を希望する場合に記入して下さい。

保育の利用を必要とする理由	続柄	必要とする理由	備考
		☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他() 具体的な状況(就労時間・日数等や疾病の状況等)や、その他の内容を記入	
		☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他() 具体的な状況(就労時間・日数等や疾病の状況等)や、その他の内容を記入	
家庭の状況	☐ ひとり親家庭 ・ ☐ 左記以外		

③ 税情報等の提供に当たっての署名欄

亀山市が教育・保育給付認定及び利用者負担額の徴収に必要な市町村民税の情報(同一世帯者を含む)、世帯情報並びに財産情報を閲覧又は調査すること、また、その情報に基づき決定した利用者負担額について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。

(9) 署名と押印をお忘れなくお願いします。

(9)

保護者氏名

亀山 一郎

印

----- 以下は、施設及び市記載欄 -----

* 施設記載欄(施設(事業者)を経由して市に提出する場合)

受付年月日	年 月 日
-------	-------

施設(事業者)名	
担当者氏名	(担当者)
連絡先	(連絡先)()
入所契約(内定)の有無	☐ 有(年 月 日 契約・内定) ・ ☐ 無
備考	

* 市記載欄

受付年月日	年 月 日
-------	-------

認定の可否	認定者番号	認定区分等
☐ 可 ・ ☐ 否 (否とする理由) 年 月 日 認定		☐ 1号 ☐ 2号 ☐ 3号 (☐ 標 ☐ 短)
備考		

(裏面)



亀山市立亀山幼稚園

〒519-0121 亀山市江ヶ室一丁目2番10号

電話・FAX (0595)-82-0336

E-mail:kameyama-yo@city.kameyama.mie.jp



園児の状況(令和8年7月1日現在)

①学級別園児数

年齢別	学級名	男	女	計
3歳児 (年少)	ばら組	2	0	2
4歳児 (年中)	さくら組	6	2	8
5歳児 (年長)	すみれ組	1	1	2
合 計		9	3	12

②地区別園児数

学校区	地区名	3歳児	4歳児	5歳児	計
西小区	アイリス	0	3	0	3
	江ヶ室	0	0	0	0
	亀 田	0	0	0	0
	西丸町	0	1	0	1
	野 村	1	0	0	1
	羽 若	0	1	0	1
	東 町	0	1	0	1
	南 野	1	1	2	4
東小区	東 台	0	1	0	1
合 計		2	8	2	12

令和8年度 幼稚園経営方針

基本目標 心身ともに健康で、情操豊かな思いやりのある子どもの育成

めざす幼稚園像

生き生きと生活する中で、健やかな心とからだを育む幼稚園

めざす幼児像

- ・明るく元気な子
- ・「おはよう」「ありがとう」の言える子
- ・友達と仲良く遊び、優しく思いやりのある子
- ・善い悪いの分別ができる子
- ・自分のことは自分でできる子
- ・人の話をよく聞き、自分の思いを言える子
- ・ものに興味をもち、よく考える子
- ・いろいろと工夫し、楽しく表現できる子

めざす教師像

- ・子ども一人一人の気持ちを受け止め、愛情をもって保育をする教師
- ・保護者や地域の人に信頼される教師
- ・自己研鑽に努め、保育の資を高めようとする教師

努力目標

- ◇幼児の健康な心と体を育み、遊びや生活を豊かにする教育活動を進めます。
- ◇家庭や地域、学校、関係機関等との連携を大切にされた教育活動を進めます。
 - ・幼児の健康な心と体づくりに努めます。
 - ・身近な自然や地域の資源を活用し、幼児の体験活動の充実に努めます。
 - ・家庭や地域、学校、関係機関と連携し、幼児の健やかな育ちと学びの支援に努めます。
 - ・安心・安全な園づくりに努めます。

★ 研究テーマ

「心も体もわくわく」

～ 異年齢でのかかわりの中で ～



亀山市立亀山東幼稚園

〒519-0116 亀山市本町一丁目9番17号

電話・FAX (0595)-82-5037

E-mail:kameyamahigashi-yo@city.kameyama.mie.jp



園児の状況 (令和8年7月1日現在)

①学級級別園児数

年齢別	学級名	計
3歳児（年少）	も も組	8
4歳児（年中）	ば ら組	9
5歳児（年長）	ひまわり組	11
計		28



②地区別園児数

地区名	年少	年中	年長	計	地区名	年少	年中	年長	計
本 町	3	1	1	5	小下町			1	1
北 町	1		1	2	南鹿島町	1		1	2
栄 町	1	1		2	北鹿島町		1		1
和田町				0	管内町			1	1
北山町	1			1	阿野田町	1	2	1	4
高塚町			1	1	椿世町		4	4	8
上野町				0	合 計	8	9	11	28

令和8年度 幼稚園経営方針

基本目標

心身ともに明るく健康で情操豊かな子どもの育成

めざす幼稚園像

一人一人の子どもが生き生きと遊び、笑顔があふれる楽しい幼稚園

めざす幼児像

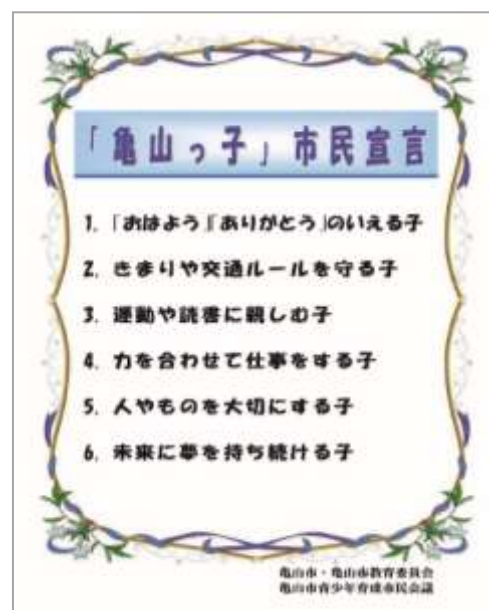
- ・明るく元気な子
- ・「おはよう」「ありがとう」の言える子
- ・友達と仲良く遊び、優しく思いやりのある子
- ・善い悪いの分別ができる子
- ・自分のことは自分でできる子
- ・人の話をよく聞き、自分の思いを言える子
- ・ものに興味をもち、よく考える子
- ・いろいろと工夫し、楽しく表現できる子

めざす教師像

- ・子どもの気持ちを受け止め、子どもの意欲を高める教師
- ・自己研鑽に努め、資質を高めようとする教師
- ・保護者や地域の人との連携を大切にする教師

努力目標

- ◇ 心身ともに健康でたくましい幼児の育成を目指します。
- ◇ 遊びを中心とした生活の中で、学びの芽生えや社会性を培う教育活動を進めます。
- ◇ 家庭や学校、地域と連携し、コミュニケーションを大切にして、信頼される幼稚園づくりを目指します。
 - ・幼児の基本的生活習慣の確立に努めます。
 - ・幼児の健康な心や体づくりに努めます。
 - ・身近な自然や地域の資源にふれる機会や地域の方々とふれあう機会をもち、幼児の体験活動の充実に努めます。
 - ・幼児の心を豊かにする絵本・読書活動の充実に努めます。
 - ・園の安全管理、危機管理の充実に努めます。



★研究テーマ★

「みて さわって 感じる 自然体験」

～身近な人や地域とのかかわりの中で育ちあう～



亀山市立井田川幼稚園

〒519-0106 亀山市みどり町53番地1

電話・FAX (0595)-82-9054

E-mail: idagawa-yo@city.kameyama.mie.jp



園児の状況 (令和8年7月1日現在)

① 学級別園児数

学年別	学級名	計
3歳児 (年少)	ばら組	6
4歳児 (年中)	さくら組	11
5歳児 (年長)	すみれ組	7
合 計		24

② 地区別園児数

地区別	年少ばら組	年中さくら組	年長すみれ組	計
みどり町	0	1	0	1
川合町	2	4	5	11
みずほ台	1	0	0	1
和田町	0	1	1	2
田村町	1	1	0	2
長明寺町	1	0	0	1
能褒野町	1	3	1	5
川崎町	0	1	0	1
合 計	6	11	7	24



令和8年度 幼稚園経営方針

基本目標

心身ともに明るく健康で情操豊かな子どもの育成

めざす幼稚園像

- ・地域に根ざした、明るく楽しい幼稚園
- ・地域や保護者とのかかわりを大切にする幼稚園
- ・のびのびと元気いっぱい遊べる幼稚園
- ・自然が豊かな環境の幼稚園

めざす幼児像

- ・明るく元気な子
- ・「おはよう」「ありがとう」の言える子
- ・友達と仲良く遊び、優しく思いやりのある子
- ・善い悪いの分別ができる子
- ・自分のことは自分でできる子
- ・人の話をよく聞き、自分の思いを言える子
- ・ものに興味をもち、よく考える子
- ・いろいろと工夫し、楽しく表現できる子

めざす教師像

- ・子ども一人ひとりを理解し、遊びや意欲を高める教師
- ・保育技術の向上を目指し、自己研鑽に励む教師
- ・保護者や地域の人に信頼される教師

努力目標

◇安心安全な幼稚園生活を送るための環境づくりに努め、「育ち」と「学び」を支える充実した教育活動を進めます。

◇家庭や学校、地域、関係機関等と連携し、明るく心身ともに健やかな幼児の育成を目指します。

- ・幼児の健康や運動能力の基礎を培うため、基本的な生活習慣の確立に努めます。
- ・身近な自然や人とのかかわりを通して、幼児の情緒豊かな感性を育てるように努めます。
- ・職員間の連携を大切にしながら、保育の資質向上を図ります。
- ・危機管理意識を高め、安心・安全な園づくりに努めます。

★研究テーマ

『情緒豊かに生き生きと活動する子どもを目指して』

～異年齢交流の中で身近な人とのつながりを深めて～

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. In the bottom right corner, there is a small triangular fold or tab. The entire sheet is framed by a thin black border.